

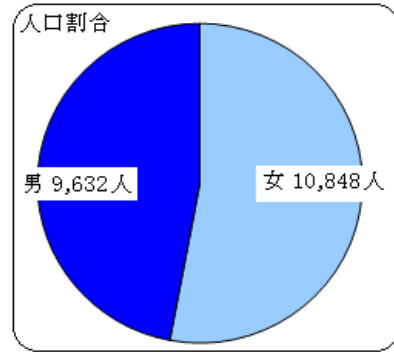
1 宮津市の人口・世帯数(平成24年2月末現在)  
【住民基本台帳より(外国人登録含む)】

人口 20,480人(男:9,632人、女:10,848人)  
(前年同月比 -299人)  
世帯 8,794世帯  
(前年同月比 -27世帯)

<資料:宮津市役所 市民室>

2月末の宮津の人口は、前年同月比-299人(-1.4%)、世帯数は対前年同月比-27世帯と、減少傾向が続いている。

※ 住民基本台帳に基づいた人口・世帯数であり、推計人口とは異なります。



2 一般職業紹介状況

	新規求職者数	新規求人数	就職件数	有効求人倍率(実数)		
				宮津出張所	京都府	全国
平成23年12月	130	179	56	0.73	0.79	0.77
(前年同月比)	-25	-34	-29	-0.05	+0.11	+0.15
平成24年1月	196	227	73	0.74	0.79	0.78
(前年同月比)	+27	+21	+2	-0.02	+0.12	+0.14
平成24年2月	205	270	79	0.80	0.82	0.81
(前年同月比)	-39	+8	0	+0.05	+0.12	+0.15

<資料:ハローワーク宮津>

宮津出張所の有効求人倍率は、前年同月比で5ヶ月ぶりに増加となり、全国では23ヶ月、京都府では22ヶ月連続の増加であった。

【有効求人倍率とは】公共職業安定所で扱った月間有効求人数を月間有効求職者数で割ったもの。

この値が1より大きければ、求職者よりも求人数が多いことを意味し、就職口を求めている人にとっては相手を選ぶことができるため有利となっており、それだけ経済に活気があると考えられる。

3 宮津観光入込状況

宮津天橋立IC・与謝天橋立IC交通量

	有料区間分(台)				無料区間分(台)	
	宮津天橋立IC		与謝天橋立IC		宮津→与謝	与謝→宮津
	入口	出口	入口	出口		
平成24年1月	26,365	24,647	33,779	32,533	21,345	24,294
(前年同月比)	-23,339	-24,876	—	—	—	—
平成24年2月	20,678	20,276	27,076	27,355	20,017	22,790
(前年同月比)	-30,283	-32,804	—	—	—	—
平成24年3月	29,846	30,069	40,445	40,908	26,144	29,050
(前年同月比)	-14,304	-13,099	+14,995	+14,503	+7,735	+3,886

<資料:京都府道路公社>

宮津天橋立ICの1月～3月の交通量は対前年比で入口、出口共に約半数となっているが、与謝天橋立ICとの合計(有料区間分)では入口+4.7%、出口+2.1%と増加している。

宮津市内主要駐車場 利用状況 ※( )は内バス台数

	市當天橋立	智恩寺	パーキングはままち	籠神社
平成24年1月	483台(1台)	6,463台(249台)	10,770台(6台)	2,497台(673台)
(前年同月比)	+102台(+1台)	+3,284台(-42台)	+265台(-4台)	+441台(+44台)
平成24年2月	58台(4台)	2,484台(295台)	10,724台(39台)	1,566台(667台)
(前年同月比)	-73台(+3台)	-140台(-85台)	+1,286台(+34台)	-575台(-183台)
平成24年3月	150台(0台)	4,063台(264台)	11,302台(6台)	2,194台(785台)
(前年同月比)	-146台(-1)	+528台(-37台)	+63台(-2台)	+103台(+113台)

<資料:宮津市役所 建設室・智恩寺・(株)まちづくり推進機構・籠神社>

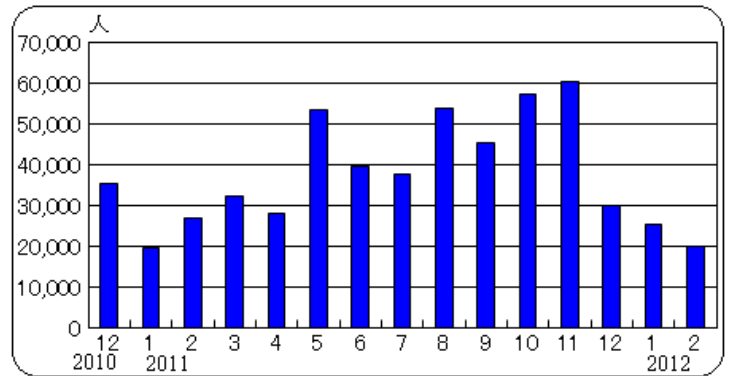
宮津市内主要駐車場の3ヶ月間の入込数については、全体で前年同月比 5,138台の増加、バスについては159台の減少だった。

### 天橋立傘松公園 ケーブルカー・リフト利用客数

平成23年12月	29,974人
(前年同月比)	-5,077人
平成24年1月	25,382人
(前年同月比)	+6,038人
平成24年2月	19,962人
(前年同月比)	-6,596人

<資料:丹後海陸交通株式会社>

2月は雪の影響もあり、前年同月比 24.8%の減少であった。

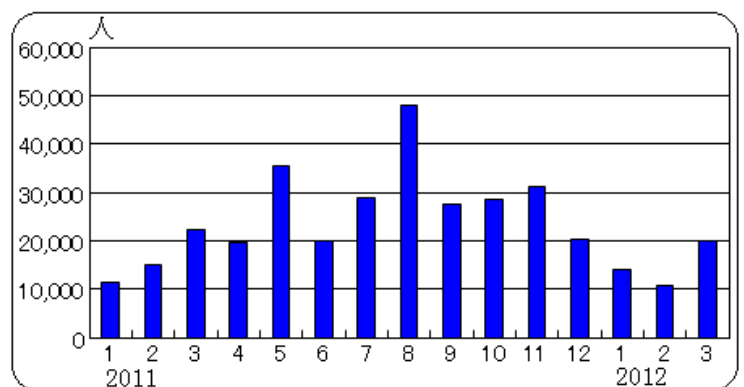


### 天橋立ビューランド モノレール・リフト利用客数

平成24年1月	14,045人
(前年同月比)	+2,537人
平成24年2月	10,817人
(前年同月比)	-4,068人
平成24年3月	19,841人
(前年同月比)	-2,414人

<資料:天橋立総合事業株式会社>

2月は雪の影響もあり、前年同月比 27.3%の減少であった。



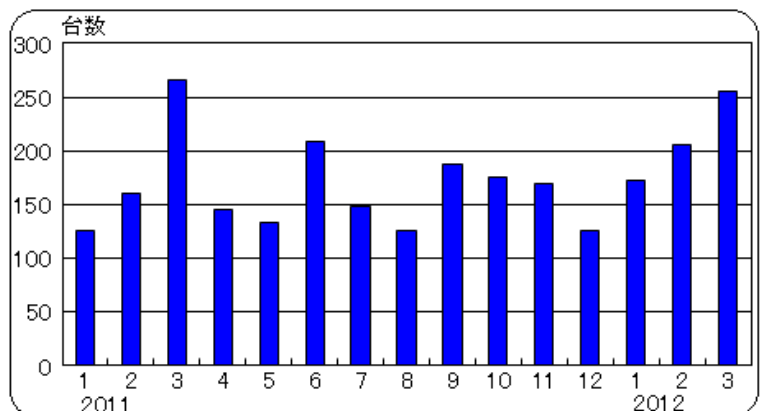
## 4 自動車車庫証明申請台数

### 【普通車(新車・中古車)】

平成24年1月	173台 (前年同月比 +48台)
平成24年2月	206台 (前年同月比 +46台)
平成24年3月	255台 (前年同月比 -11台)

<資料:宮津警察署>

昨年末から再開したエコカー減税の効果もあり、3ヶ月間の申請台数は前年同月比 83台(+15.16%)と増加している。



## 6 宮津景況調査アンケート(調査期間 平成24年1月～3月)

※調査方法 建設業・小売業・卸売業・製造業・サービス業の5業種を、規模、事業内容等を考慮し、53社にアンケートをお願いした。(回答企業数 29社 54.7%) ※問1のみ28社

問1 今期の貴社の状況は、昨年と同じ時期と比較してどうですか。また、今後の見通しはどうですか。

全 体		かなり	やや	不変	やや	かなり	
売上額	増加	0	4	5	14	5	減少
仕入単価	低下	0	0	12	14	2	上昇
採算	好転	0	2	10	11	5	悪化
今後の売上見込	増加	0	4	7	11	6	減少

建設業		かなり	やや	不変	やや	かなり	
売上額	増加	0	2	1	0	3	減少
仕入単価	低下	0	0	3	3	0	上昇
採算	好転	0	0	3	1	2	悪化
今後の売上見込	増加	0	2	0	0	4	減少

小売業		かなり	やや	不変	やや	かなり	
売上額	増加	0	0	1	6	1	減少
仕入単価	低下	0	0	4	3	1	上昇
採算	好転	0	0	2	4	2	悪化
今後の売上見込	増加	0	1	1	6	0	減少

卸売業		かなり	やや	不変	やや	かなり	
売上額	増加	0	0	0	1	1	減少
仕入単価	低下	0	0	1	1	0	上昇
採算	好転	0	0	0	1	1	悪化
今後の売上見込	増加	0	0	0	1	1	減少
製造業		かなり	やや	不変	やや	かなり	
売上額	増加	0	0	2	4	0	減少
仕入単価	低下	0	0	2	4	0	上昇
採算	好転	0	1	2	3	0	悪化
今後の売上見込	増加	0	1	2	2	1	減少
サービス業		かなり	やや	不変	やや	かなり	
売上額	増加	0	2	1	3	0	減少
仕入単価	低下	0	0	2	3	1	上昇
採算	好転	0	1	3	2	0	悪化
今後の売上見込	増加	0	0	4	2	0	減少

問2 現在直面している経営上の問題点がありましたら記入して下さい。

◇建設業

- ・仕事の受注が困難な点。
- ・工事価格の減少。
- ・運転資金。
- ・官公庁入札数字があたらない。
- ・工事の減少。

◇小売業

- ・人材不足。
- ・自然減。
- ・仕入価格の急激な上昇が当面続く傾向にあり、採算に問題有り。
- ・売上の減少。(2件)
- ・人材育成。

◇卸売業

- ・需要の停滞、大型店との競合。
- ・取引先の廃業(複数)等による売り先及び売上げの減少。
- ・利益率の減少。

◇製造業

- ・売上の減少。(2件)
- ・ダンピング競争。
- ・運転資金。
- ・売上減少に伴ない、一人二役以上が求められる時代。出来る方と出来ない方の差でどう埋めるかが今後の課題。
- ・舞鶴市、福知山市と比較して宮津市が元気が無く、宮津市地域を基盤としている我社にも無力感が！！  
気合を入れての経営を。
- ・設備の老朽化。
- ・仕事の確保。

◇サービス業

- ・施設の老朽化。
- ・積雪による休業。
- ・円高、燃料費高。
- ・長引く不況により設備投資を控えていたが老朽が著しく、今期以降着手せざるをえなく、経営を圧迫させる。
- ・光熱費(重油、電気等)の増加。
- ・土砂崩落対策。

問3 上記の問題等について、現在、及び、今後実行しようとしている改善策等がありましたら記入して下さい。

○現在取組んでいる改善策

◇建設業

- ・経費節減。(3件)
- ・より効率的な運営(現場)。
- ・得意分野の強化。

◇小売業

- ・経費節減。(3件)
- ・事業の効率化を実行中。
- ・得意分野の強化。
- ・激動する時代の変化に併せ、得意分野に幅広く対応。
- ・ネット事業強化。
- ・新商品の開発。
- ・新しいサービスを提供する事による販路拡大。

- ◇卸売業
  - ・自社HP開設しましたが、ネット販売はしません。
  - ・品揃えの強化。
  - ・経費節減。(2件)
  
- ◇製造業
  - ・福知山市への営業努力。
  - ・関西圏ともう少し広いエリアの拡大。
  - ・人の配置、部門の見直し。
  - ・新製品の開発。
  
- ◇サービス業
  - ・営業拡大。
  - ・経費節減。(2件)
  - ・人員の適正配置。
  
- 今後実行しようとしている改善策
- ◇建設業
  - ・経費節減。(2件)
  - ・より効率的な運営(現場)。
  - ・得意分野の強化。
  
- ◇小売業
  - ・人件費以外の経費は全て節減する。
  - ・人材強化。
  - ・お客様への誠意ある対応。
  - ・小売価格の見直しを検討中。
  
- ◇卸売業
  - ・売掛金回収の強化。
  
- ◇製造業
  - ・新規採用。
  - ・主要品目以外への進出、グループで仕事を確保する。
  - ・福知山市、舞鶴市への営業力、新規開拓。
  
- ◇サービス業
  - ・復旧工事の実施。
  - ・地元企業への海外案件セールスによる営業拡大。
  - ・設備の更新。
  - ・得意分野の強化。
  
- 問4 府・市・会議所への要望。
- ◇建設業
  - ・地内(市内)消費の推進。
  - ・業者に均等制をしてほしい。
  - ・仕事(公共事業)の増加発注(京都府・宮津市)と入札制度※の見直し(京都府)。  
※入札参加業者を土木事務所管内に限定すること。
  - ・工事発注の際の単価を下げないでほしい。(過去10年で著しい下落)
  - ・最低制限価格を引き上げ、採算のとれる状態で契約させてほしい。(入札時)
  - ・何を要望しても無駄。
  
- ◇小売業
  - ・人口増加策。
  - ・地域産業の振興で消費力、地域活力の向上をお願いします。
  - ・外国人(特に中国人)観光客の入込みが増加しており、売上にも影響している。案内看板(英語、中国語、ハングル等々)の充実を計る。
  - ・KTRの赤字問題と利便性には危機感を持っている。学識経験者や学生さんらのアドバイスだけでなく、普段利用している市民の声や、鉄道ファン、マスコミ関係者、旅行業界等の意見も聞いて皆の足として残してほしい。
  
- ◇卸売業
  - ・地場産フェア等、独特のイベントをしてほしい。
  
- ◇製造業
  - ・“しがらみ”にとらわれない、市民目線での政策を！
  - ・福祉ばかりでなく、経済をもう少し勉強なさったらいかが。
  - ・消費税を増税するより、もっともっとムダを省く。